## 平成27年度 四日市市環境活動賞 受賞者

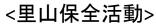
## 霞ヶ浦地区環境行動推進協議会(KIEP'S)

## ●活動の目的

KIEP'S(霞ヶ浦地区環境行動推進協議会)は、世界的な温室効果ガス排出抑制の動きの中、霞ヶ浦地区の企業が連携を図ることにより、温室効果ガスの排出量の削減に向けた自主的かつ積極的な環境保全への取組を推進及び支援し、それにより地域の良好な環境を形成することを目的として活動を開始しました。

KIEP'Sは、四日市市の霞ヶ浦地区に立地する24者(企業23社、一部事務組合1者)から構成され、資本関係に関わらない多種多様な企業が連携して活動を行っています。このような取組みは全国的にも珍しく、各種メディア等で活動を取り上げられており、社会に対するアピールにもなっています。また、環境に関する活動をしている他団体からの呼びかけにより新たな活動を開始することもあり、活動の幅を広げています。

<高松海岸清掃>











### ●活動内容

#### ・エコ通勤

毎月第三水曜日に会員企業従業員を対象としたエコ通勤の呼びかけと事後アンケートを実施しています。エコ通勤は、個人のライフスタイルを変えることにより温室効果ガスの削減を目指す、当協議会活動の中心となる取組みであり、毎回450名程度が参加しています。当初は、年に2回から試行し、奇数月に1回での実施を経て、平成23年度からは毎月1回と拡大し、参加者も定着しつつあります。また、エコ通勤実施日に事後アンケートを実施することにより、結果を取り組みの改善につなげており、今年度からは、統一実施日にエコ通勤できなくても、同一週内であれば振替え実施者とすることとし、より多くの参加者を得られるよう工夫を続けています。(エコ通勤によるCO2削減効果は、毎回約2トン程度)

なお、霞ヶ浦地区への車両流入量が減ることにより、周辺の幹線道路(R1,R23)の渋滞緩和にも繋がっており、間接的にCO。の削減に寄与しています。

・ライトダウン

エコ通勤と合わせ、毎月第三水曜日の午後8時から10時まで、各社施設や事務所のライトダウンを実施しています。 毎回のCO。削減量は、約0.6t/回となっています。

•古紙回収

毎月第4月曜日に、会員企業の事業活動で不要となった古紙や段ボール等を回収し、回収業者に売却、売却益を協議会の活動費として活用しています。(年平均回収量約52,000kg)

・環境ボランティア活動(高松海岸清掃・里山保全活動・霞ヶ浦地区ふ頭合同清掃)

環境ボランティア活動のうち、海岸清掃は2011年度から開始し、会員企業従業員の自主的な参加もあり参加者が 年々増加しています。毎年軽トラックの荷台にゴミ袋が山積みになるほどの量を回収しています。(H27年度実績:約 100kg)

里山保全活動は、KIEP'Sの活動を知った、「四日市自然保護推進委員会」からの呼びかけがあり、これに共感してCO2の吸収源である森林の保全および里山再生に取り組んでいます。

霞ヶ浦地区合同清掃は、以前はコンビナート企業と物流企業で別々に実施していたものを、四日市市花火大会の翌日に合同で行っています。これらの環境ボランティア活動は、会員企業従業員が一斉に集まるため、協議会活動に参加する意識付けにもなっています。

### ●今後の予定

今後も、参加の呼びかけや実施後アンケートの方法等を工夫していくことで、エコ通勤の取組みを定着させるとともに、参加人数を増やしていこうと考えています。また、自宅周辺に公共交通機関がないことや、家庭の事情によりエコ通勤ができない人もいることから、エコドライブ講習会を開催するなどして、車を運転する場合にもエコドライブを心がけてもらうとともに、次世代型(低燃費・ハイブリッド等)自動車の所有率をあげることで、CO2の削減を図ります。毎年1回の総会では、外部講師を招いた基調講演を行い、当協議会の活動の意義を再確認することで、今後の環境保全活動を向上させていきます。

## ●経歴

- •日本環境経営大賞 環境価値創造賞(2011.6)(主催:三重県)
- •日本環境共生学会 環境共生活動賞(2012.9)(主催:学会)

# ●受賞者の概要

団体名称	霞ヶ浦地区環境行動推進協議会(通称: KIEP'S)
代表者	会長会社 東ソ一株式会社四日市事業所総務部長 吉田 信一
活動内容	・エコ通勤、ライトダウン、古紙回収、エコドライブ講習会等
	・環境ボランティア活動(それぞれ年1回)
	7月:高松海岸清掃(ごみ拾い)
	8月:霞ヶ浦地区合同清掃(ごみ拾い)
	1月:里山保全活動(南部丘陵公園の常緑樹間伐・笹の刈り取り)
	・各種環境関連イベント等における出展・ポスター発表
	·総会(年1回実施、会員各社幹部職員出席·環境関連講演会も同時実施)
これまでの活動経緯	• 平成21年10月 協議会発足
	・平成21年10月 一斉ライトダウン実施開始(偶数月に1回)
	・平成21年11月 一斉エコ通勤デー実施開始(奇数月に1回)
	・平成22年 5月 霞地区環境セミナー(KIEP'S総会)開催(以後毎年5月)
	・平成22年 8月 霞ヶ浦地区合同清掃開始(以後毎年8月)
	・平成23年 4月 エコ通勤・ライトダウンを月1回に拡大
	・平成23年 7月 海岸清掃活動開始(以後毎年7月)
	古紙合同回収開始(以後毎月1回)
	・平成23年12月 エコドライブアドバイザー養成講習会受講
	以後、エコドライブ体験会・エコドライブグランプリなどを毎年1回実施
	・平成24年 1月 里山保全活動への参加開始(以後毎年1月)
主な活動場所	四日市市(四日市港)霞ヶ浦地区
活動の頻度	・エコ通勤、ライトダウン、古紙回収はそれぞれ月1回
	・環境ボランティア活動はそれぞれ年1回(高松海岸清掃・霞ヶ浦地区合同清掃・里山保全活動)
	・エコドライブ講習会等および総会は年1回
運営体制	事務局 東ソー株式会社、日本トランスシティ株式会社、四日市港管理組合
	ほか会員企業21者(別添会員名簿参照)
参加人数	
連絡先	事務局:四日市港管理組合整備課(TEL:059-366-7003)